



2021年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月14日

上場会社名 株式会社グッドパッチ 上場取引所 東
 コード番号 7351 URL https://goodpatch.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 尚史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員CFO (氏名) 榎島 俊幸 (TEL) 03(6416)9238
 四半期報告書提出予定日 2021年1月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト・メディア関係者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第1四半期の連結業績(2020年9月1日~2020年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第1四半期	651	—	117	—	116	—	97	—
2020年8月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2021年8月期第1四半期 98百万円(—%) 2020年8月期第1四半期 ー百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第1四半期	13.43	12.42
2020年8月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、2020年8月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年8月期第1四半期の数値及び2021年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第1四半期	1,505	1,036	68.8
2020年8月期	1,511	938	62.1

(参考) 自己資本 2021年8月期第1四半期 1,036百万円 2020年8月期 938百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年8月期	—	—	—	—	—
2021年8月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

3. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日~2021年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	2,591	20.9	296	36.7	296	39.7	227	5.2
								円 銭
								31.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年8月期1Q	7,272,160株	2020年8月期	7,272,160株
2021年8月期1Q	一株	2020年8月期	一株
2021年8月期1Q	7,272,160株	2020年8月期1Q	一株

(注) 当社は、2020年8月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年8月期第1四半期の期中平均株式数 (四半期累計) については記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(追加情報)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の収束の見通しがたらず、また本四半期報告書提出日現在において、2021年1月7日に国内で緊急事態宣言が発令されるなど、依然として国内外の景気や経済の先行きは不透明な状況が続いております。日本企業は、グローバル化、戦略実現のスピードアップ、イノベーション創発、企業間連携の促進、生産性の向上、また、それらを実現するためのテクノロジーの活用といったテーマに直面し、激しく変化する市場環境における経営のあり方そのものの見直しを迫られております。

特に大手企業を中心に「デジタルトランスフォーメーション（DX）（注1）」に強い関心が寄せられており、既存のビジネスモデルや業界構造を大きく変化させる新たなデジタル化の流れに注目が集まっております。企業は顧客により高い付加価値を提供するため、クラウド等のプラットフォーム、スマートフォンやIoT等の新たなデバイス、AIやブロックチェーン等の新たなテクノロジーを組み合わせたサービスの開発が進められております。

このような事業環境の中で、当社グループは、顧客企業のユーザーの根本的なユーザーエクスペリエンス（UX）の価値の創造を支援し、最適なデザインを設計するサービスであるデザインパートナー事業、そして、自社サービスである「Goodpatch Anywhere」、「ReDesigner」、「Prott」及び「Strap」などのサービスで構成されるデザインプラットフォーム事業を主要事業と位置づけ、相互にシナジーを創出することに注力しながら推進してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は651,303千円、営業利益は117,028千円、経常利益は116,616千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は97,628千円となりました。

報告セグメント別の業績の状況は以下のとおりであります。

① デザインパートナー事業

デザインパートナー事業は、引き続きスマートフォンのアプリ等の新しいユーザーシーンを捉えて新しいユーザー体験をデザインするUI/UXソリューション(注2)を提供しております。現代の急激に変化するビジネス環境下において、各産業のリーディングカンパニーでさえも既に確保している領域を今後も引き続き守っていける保証は今やありません。これまで培った競争優位を維持するためにもデザインへの投資を拡大する動きをしている中で、事業領域の拡大を図っております。当社としてはそのような企業のニーズを捉え、デザイン支援プロジェクトを実施することにより、顧客企業のビジネスのイノベーションの実現を支援します。

当第1四半期連結会計期間におきましては、デジタルトランスフォーメーション（DX）のニーズの高まりを受け、プロジェクト単位でのデザイナー数が増加し、月平均プロジェクト単価は5,443千円（前年同期比3.0%増）に拡大いたしました。さらに、前第4四半期連結会計期間より新規プロジェクトの開始が加速し、月平均プロジェクト件数は26.0件（前年同期比11.6%増）となりました。また、社内デザイン組織のデザイナー数は順調に増加し、当第1四半期連結会計期間末において109名（前年同期比14.7%増）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるデザインパートナー事業の売上高は460,154千円、営業利益は85,571千円となりました。

② デザインプラットフォーム事業

デザインプラットフォーム事業は、引き続きフルリモートでUI/UXデザインプロジェクトを実施する「Goodpatch Anywhere」、自社で構築したデザイン人材プールを活用したサービスである「ReDesigner」、デザインパートナー事業で培ったナレッジの蓄積をもとにしたプロダクトである「Prott」及び2020年9月1日に正式リリースしたクラウドワークスペースの「Strap」を軸に実績を積み上げております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるデザインプラットフォーム事業の売上高は191,148千円、営業利益は31,457千円となりました。

(注) 1. デジタルトランスフォーメーション（DX）とは、Digital Transformationの略語で、企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること、を意味しています。

2. UI（User Interface／ユーザーインターフェース）とは、「ユーザーがPCやスマートフォン等のデバイスとやり取りをする際の入力や表示方法などの仕組み」を意味します。また、UX（User Experience／ユーザーエクスペリエンス）は「サービスなどによって得られるユーザー体験」のことを指します。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて34,488千円減少し、1,184,134千円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少91,645千円、売掛金の増加38,717千円及び前払費用の増加17,261千円あります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて29,154千円増加し、321,812千円となりました。主な要因は、投資有価証券の増加39,982千円及び繰延税金資産の減少6,936千円あります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて5,334千円減少し、1,505,946千円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ87,044千円減少し、294,659千円となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少42,207千円、未払消費税の減少33,182千円及び未払法人税等の減少21,891千円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ16,366千円減少し、174,716千円となりました。長期借入金の減少10,002千円及びリース債務の減少5,877千円によるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて103,410千円減少し、469,376千円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて98,076千円増加し、1,036,570千円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上に伴う利益剰余金の増加97,628千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、2020年10月15日の「2020年8月期通期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。その中で、通期業績予想は今期中に新型コロナウイルス感染症(COVID-19)第二波による大規模な緊急事態宣言が再発令されないことを前提としている旨のご説明をいたしましたが、現時点において、すでに日本およびドイツ国内にて緊急事態宣言が発出される状況となっております。しかしながら、リモートワークの推進など外出が自粛されている事業環境においても事業への影響を最小限に留める施策を講じており、現時点では業績に影響を及ぼす事象は確認されておられません。

今後、業績予想の数字に影響を及ぼす事態が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	939,913	848,267
売掛金	235,254	273,971
仕掛品	526	582
前払費用	33,083	50,345
その他	9,844	10,966
流動資産合計	1,218,622	1,184,134
固定資産		
有形固定資産		
建物	51,962	51,902
減価償却累計額	△20,375	△21,295
建物(純額)	31,586	30,607
工具、器具及び備品	119,912	121,401
減価償却累計額	△85,217	△85,389
工具、器具及び備品(純額)	34,695	36,011
使用権資産(純額)	82,404	76,204
有形固定資産合計	148,686	142,823
無形固定資産		
商標権	—	2,413
ソフトウェア	48	36
無形固定資産合計	48	2,449
投資その他の資産		
投資有価証券	52,400	92,382
敷金及び保証金	34,927	34,583
繰延税金資産	56,508	49,572
その他	86	—
投資その他の資産合計	143,922	176,538
固定資産合計	292,658	321,812
資産合計	1,511,281	1,505,946

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,480	20,106
1年内返済予定の長期借入金	90,574	48,367
未払金	44,948	49,054
未払費用	38,423	32,501
未払法人税等	41,592	19,700
未払消費税等	79,335	46,153
前受金	6,993	13,677
前受収益	30,717	26,884
リース債務	20,129	20,402
賞与引当金	—	2,835
その他	12,507	14,976
流動負債合計	381,704	294,659
固定負債		
長期借入金	124,985	114,983
リース債務	65,610	59,733
その他	487	—
固定負債合計	191,082	174,716
負債合計	572,787	469,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	585,190	585,190
資本剰余金	580,190	580,190
利益剰余金	△221,557	△123,928
株主資本合計	943,822	1,041,451
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△5,328	△4,880
その他の包括利益累計額合計	△5,328	△4,880
純資産合計	938,493	1,036,570
負債純資産合計	1,511,281	1,505,946

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2020年11月30日)
売上高	651,303
売上原価	257,835
売上総利益	393,467
販売費及び一般管理費	276,438
営業利益	117,028
営業外収益	
受取利息	0
受取家賃	667
その他	1,094
営業外収益合計	1,761
営業外費用	
支払利息	1,357
為替差損	786
その他	30
営業外費用合計	2,173
経常利益	116,616
税金等調整前四半期純利益	116,616
法人税、住民税及び事業税	12,051
法人税等調整額	6,936
法人税等合計	18,987
四半期純利益	97,628
親会社株主に帰属する四半期純利益	97,628

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	97,628
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	447
その他の包括利益合計	447
四半期包括利益	98,076
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	98,076
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

国内において、2021年1月7日に緊急事態宣言が発令されており、依然として収束時期等の予測は困難であります。前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大の影響に伴う会計上の見積りの仮定について重要な変更はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自2020年9月1日至2020年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額
	デザイン パートナー事業	デザインプラットフォーム ホーム事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	460,154	191,148	651,303	651,303
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	460,154	191,148	651,303	651,303
セグメント利益	85,571	31,457	117,028	117,028

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行)

当社は、2020年12月16日開催の取締役会において、以下のとおり、譲渡制限付株式報酬として新株式の発行を行うことについて決議いたしました。

1. 発行の目的等

当社は、2020年11月2日開催の取締役会において、当社の取締役（社外取締役を除く。以下、「対象取締役」という。）に、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを付与すると共に、株主の皆様と一層の価値共有を進めることを目的として、対象取締役に対し、譲渡制限付株式を交付する株式報酬制度（以下、「本制度」という。）を導入することを決議いたしました。また、2020年11月27日開催の当社第9期定時株主総会において、本制度に基づき、対象取締役に対する譲渡制限付株式に関する報酬等として支給する金銭報酬債権の総額を年額20,000千円以内とし、本制度により発行又は処分される当社の普通株式の総数は年10,887株以内とすること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間を約1年間から5年間までの間で当社取締役会が定める期間とすること等につき、ご承認をいただいております。

2. 発行の概要

(1) 払込期日	2021年1月15日
(2) 発行する株式の種類及び株式数	当社普通株式 7,920株
(3) 発行価額	1株につき2,449円
(4) 発行価額の総額	19,396,080円
(5) 資本組入額	1株につき1,224.5円
(6) 資本組入額の総額	9,698,040円
(7) 募集又は割当方法	特定譲渡制限付株式を割当てる方法
(8) 出資の履行方法	金銭報酬債権の現物出資による
(9) 株式の割当ての対象者及びその人数並びに割当てる株式の数	当社取締役(※) 2名 1,380株 当社執行役員 1名 580株 当社従業員 39名 5,960株 ※社外取締役を除く。
(10) 譲渡制限期間	2021年1月15日から2023年8月期定時株主総会の終結の時
(11) その他	本新株発行につきましては、金融商品取引法に基づく有価証券通知書を提出しております。